

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、
1975年1月1日から2026年4月13日の間に
病理解剖又は病理組織保管を受けた方の御家族様へ

「精神・神経疾患の臨床診断精度向上および治療法開発を目的とした
南岡山医療センター剖検例の検体情報ネットワーク・脳バンクへの
登録と研究試料の利活用」へのご協力をお願い

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター
研究機関長 院長 井上美智子
研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター 脳神経内科医長 原口 俊
研究分担者 岡山大学大学院精神神経病態学教室 講師 三木知子
岡山大学医学部(精神神経病態学) 客員研究員
国立病院機構 南岡山医療センター 顧問
きのこエスポアール病院院長・岡山県認知症疾患センター長 横田 修

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

私たちは、神経疾患について臨床診断の精度向上と根本的な治療法開発に役立つ知見を得る事を目的として、他の研究機関の研究を促進する研究活動を行います。この目的のために、過去にお亡くなりになって病理解剖された患者さんを、個人が直接特定できないように匿名化したのち、検体情報登録サービス・脳バンクに登録します。その上で他の機関の研究者から研究実施の申請があった場合は、各機関の倫理委員会の承認を得た上で、当院に保管されている脳脊髄等の組織試料、症状経過や各種検査結果等の臨床情報を研究者に提供し、臨床的、病理学的、生化学的、遺伝子学的検討に使用します。この研究では患者さんの氏名、住所、電話番号等の情報が外部に出る事はありません。その他の個人情報もプライバシーに十分配慮して扱われます。この研究の結果は氏名・生年月日などの、個人を直ちに特定できるデータをわからない形にして学会や論文で発表されます。本研究は文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年制定，令和5年一部改正）」に沿って行うこととし、当院の倫理委員会から指針に沿って審査を受け、承認を得ています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

本研究は、神経疾患のより正確な臨床診断に役立つ情報を得る事で、早期診断と治療の早期開始に寄与します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、1975年1月1日から2026年4月13日までの間に病理解剖され、剖検組織が保管された方。

2) 研究期間

研究機関の長の許可後～2030年3月31日

3) 研究方法

既にお亡くなりになり、その際に病理解剖された患者さんの病理診断結果、年齢、性別等を日本ブレイン

バンクネット（ホームページアドレス <http://www.jpbrain.net/>）に登録します。

個別研究課題については別に審議された後、神経疾患に重要な役割を果たす蛋白の生化学的分析、遺伝学的分析等を実施します。

4) 使用する試料

病理解剖を行い診断したあと保管している脳・脊髄・心筋・副腎・腸管・皮膚等の組織。

氏名・生年月日・住所などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 使用する情報

年齢、性別、病歴、症状、治療歴、副作用等の発生状況、検査結果、病理結果等。

6) 外部への試料・情報の提供

上記試料及び情報は、適切な審査を受けた国内・海外の大学、研究機関、及び製薬会社など創薬に関わる営利企業の研究者に日本ブレインバンクネットを通じて提供します。個人情報削除した上で、検体に関する情報を日本ブレインバンクネット内の他の施設（下記参照）に提供したり、日本ブレインバンクネットに参加する全ての施設や研究組織全体でデータベースを作成し公開する可能性があります。組織試料は郵送されます。臨床情報は電子メールで特定の関係者以外がアクセスできない状態で送付されます。対応表は当院の個人情報保護管理者が保管・管理します。

7) 試料・情報の保存、二次利用

研究終了後、残った試料は提供元施設に返還されます。また、情報については研究終了後に廃棄します。

8) 研究計画書および個人情報の開示

ご家族より御希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。内容についてわかりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者におたずねください。

この研究は氏名・生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表します。

試料・情報が本研究に用いられることについて、ご遺族の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんやご遺族の方に不利益が生じることはありません。尚、すでに他の機関に提供したもので研究利用が一定程度はじまっているもの、研究成果が公表された場合など、ご希望に必ずしも添えない場合があることをご了承ください。

<問い合わせ・連絡先>

国立病院機構 南岡山医療センター

担当者：管理課 西谷将巳

電話：086-482-1121（平日：8時45分～17時15分）

ファックス：086-482-3883